

第34回 定期演奏会

岡崎混声合唱団

岡崎高校コーラス部

Magic Songs

作曲/R. Murray Schafer

指揮/近藤 恵子 演奏/岡崎混声合唱団

混声合唱のための組曲「箱船の教室」

作曲/松波 千映子 作詩/小林 香

指揮/和崎 彩・天野 香菜 ピアノ/出口 徹弥

演奏/岡崎高校コーラス部

無伴奏混声合唱のための

「アニソン・オールディーズ」より

編曲/信長 貴富

演奏/岡崎混声合唱団・岡崎高校コーラス部

「廃墟から ~無伴奏混声合唱のために~」より

第一章 絶え間なく流れてゆく

作曲/信長 貴富 作詩/原 民喜

Her Sacred Spirit Soars

作曲/Eric Whitacre

作詩/Charles Anthony Silvestri

生きる ~ピアノのための無窮連奏による~

作曲/三善 晃 作詩/谷川 俊太郎

指揮/近藤 恵子 ピアノ/米津 春佳

演奏/岡崎混声合唱団・岡崎高校コーラス部

2013年3月23日(土) 14:00 開演 [13:15 開場]

愛知県芸術劇場コンサートホール

入場料【全指定席】S席/2,000円 A席/1,000円 B席/500円 愛知芸術文化センター内プレイガイド ☎052-972-0430

チケットぴあ ☎0570-02-9999 <http://pia.jp/t> [Pコード=188-225] ※チケットぴあスポット・セブンイレブン・サークルK・サンクスでも直接お買い求め頂けます。

©合唱団事務局:中根俊樹 TEL/FAX 0564-51-4060 ©車椅子席をご希望の方は、合唱団事務局までお問い合わせ下さい。 ※未就学児童のご入場はお断りいたしております。

©後援:愛知県 岡崎市 岡崎市教育委員会 岡崎文化協会 愛知県合唱連盟 朝日新聞社 ©主催:岡崎混声合唱団 <http://okakon.sunnyday.jp/>

岡崎高校コーラス部、 全日本合唱コンクール全国大会出場 20年間の歩みをたどる——



【CD 2枚組】

「響け 心のハーモニー」／Brain Music OSBR-28030／税込 3,500 円

1993年、当時の3年生の思い切りをきっかけにして、岡崎高校コーラス部の全日本合唱コンクール全国大会への扉が開かれました。そして今に至るまで、勉強との両立や部活動を取り巻く環境に一喜一憂しながら、音楽を紡ぎ積み重ね、歩んできた日々がこのCDに凝縮されています。

2011年までに全国大会で演奏した、三善晃作品やE・ウィテカー作品をはじめとするコンクール自由曲全30曲に加え、ボーナストラックとして、過去の定期演奏会で岡崎混声合唱団とともに披露した愛唱歌も収録。またブックレットには、岡崎高校に着任以来40年余にわたりコーラス部顧問として指導を続けている近藤恵子教諭が、このCD化にあたっての思いを綴った書き下ろし巻頭言、さらに20年にわたる全出場者の名前を記したメンバーリストを掲載しています。

どちらの商品も
定期演奏会会場ロビーにて
取り扱っています

【CD 2枚組】「岡崎混声合唱団 岡崎高校コーラス部 第30回定期演奏会」

Giovanni Records GVCS-30903/4／税込 4,000 円

岡崎高校コーラス部がグラーツでのWorld Choir Gamesにて最優秀賞を受賞、全日本合唱コンクール全国大会では岡崎混声合唱団・岡崎高校コーラス部とも金賞特別賞を受賞という記念すべき年に行われた、第30回定期演奏会の模様をライブ収録。三善晃氏への委嘱作品、幕間アンサンブル、そして総勢180名によるシアターピース作品まで、圧巻のプログラムとパフォーマンスをお聴きください。



出演者プロフィール

さとし
指揮／近藤 恵子

1968年、新任音楽教諭として岡崎高校に着任以来、コーラス部を全国トップレベルの合唱団へと育てる。2000年より開催されている「World Choir Games (合唱オリンピック)」では青年混声部門日本代表として岡崎高校コーラス部を率いて出場、5大会連続の金メダル、3度のワールドチャンピオンに輝き、優秀指揮者に与えられる Conductors-Prize を受賞した。2011年に開催された「Busan Choral Festival & Competition 2011 (釜山合唱世界大会)」でも岡崎高校コーラス部を混声部門優勝に導き、全部門を通じてのベストコンダクター賞を受賞している。また「全日本合唱コンクール全国大会」では、2006年に岡崎混声合唱団を、2008年に岡崎高校コーラス部を、部門一位である文部科学大臣賞に導いている。オーケストラの合唱指揮指導者としても、(故)佐藤功太郎、(故)若杉弘、(故)ゲルハルト・ボッセ、ヤン・クレイツ、小林研一郎、尾高忠明、ティエリー・フィッシャー、浮ヶ谷孝夫 各氏からの信頼も厚く、数多くの指導依頼を受けている。ソリストとしても、名古屋二期会会員時代はソロリサイタルやオペラ活動を活発に行い、歌唱力・演技力ともに高い評価を得ている。豊川コーラアカデミー、豊川で第九を歌う会、三河市民合唱クラブの常任指揮者としても活躍。2013年5月5・6日、豊橋アイプラザで公演予定のオペラ「トゥーランドット」では合唱指揮を担当している。声楽を瀬山詠子、(故)R・リッチの各氏に師事。豊川市文化奨励賞、岡崎市教育文化賞、愛知県教科教育功労賞、中日教育賞を受賞。現在岡崎高校、名古屋芸術大学非常勤講師。



岡崎混声合唱団

1979年、前身である「岡崎高校コーラス部 OB 合唱団」を結成。以来同校教諭、近藤恵子を常任指揮者として合唱活動を継続し、1999年に団名を「岡崎混声合唱団」に改称、2010年に創立30周年を迎えた。全日本合唱コンクールでは全国大会の常連として活躍し、2006年に文部科学大臣賞を受賞、今年度も通算11回目の全国大会出場を果たし金賞および日本放送協会賞を受賞した。他にも名古屋フィルハーモニー交響楽団やセントラル愛知交響楽団との協演からオペラ公演への出演、個々のメンバーによるアカペラライブまで、様々なパフォーマンスと幅広い活動を通じ、地域の音楽文化の向上を目指している。2013年2月には岡崎市民芸術文化祭スプリングコンサート(コロネット)、3月には岡崎市文化協会音楽祭(岡崎市民会館大ホール)への出演を予定。平成17年度愛知県芸術文化選奨文化賞受賞。

愛知県立岡崎高等学校コーラス部

1949年結成。1968年近藤恵子教諭着任の翌年、創部以降初めてNHK全国学校音楽コンクール県大会1位、東海北陸大会で3位に入賞し、通算19回目の全国大会に出場した今年度は優良賞を受賞。また全日本合唱コンクールでは1993年以降通算17回の全国大会出場を果たし、2008年には文部科学大臣賞を受賞、今年度も銀賞を受賞した。他にも海外での活躍として、World Choir Games (合唱オリンピック) 青年混声部門に日本代表として出場し、2000年の開催以来5大会連続の金メダル、通算3回の最優秀賞を受賞。2011年に行われたBusan Choral Festival & Competition 2011 (釜山合唱世界大会)でも混声部門優勝の栄冠を獲得している。これまでに愛知県県知事賞を2度、愛知県芸術文化選奨文化奨励賞を3度受賞。